

エ・バリアフリー整備の在り方について、  
高齢者等の参画の下検討できる会に  
ついて詳細事項を検討する。また、  
その会において、公募で選定した昇降  
技術を検討できるようにすること。

# バリアフリー協議会など各会議体の検討(案)【当初】

会議体	位置づけ	アウトプット
全体整備検討会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>天守閣復元事業全体に係る検討会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議メモ</li> <li>最優秀者技術に對するコメント</li> </ul>
技術全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>タウンミーティングをイメージ</li> <li>BF検討会議、ワークショップでの参加者が一堂に会する</li> <li>...そのため合議を得るといふよりもプロセス自体を重視</li> <li>昇降技術に加え、スロープ等の技術についても検討対象とする</li> <li>昇降技術に加え、スロープ等の技術についても検討対象とする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議メモ</li> <li>最優秀者技術に對するコメント</li> </ul>
バリアフリー協議会(新設)	<ul style="list-style-type: none"> <li>採用対象候補の技術に対して要望出し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議メモ</li> <li>最優秀者技術に對するコメント</li> </ul>
バリアフリー検討会議		
障害者団体連絡会		
公募技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議期間中は、障害者団体連絡会に置き換え</li> <li>任意の障害者、高齢者等の参加による技術への要望伝達⇒障害者に加え、高齢者等も参加を促す仕組みが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークショップでの要望まとめ</li> </ul>
ワークショップ		
評価員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークショップ等を受けた審査基準の運用、公募技術評価協議期間における実用化契約締結前の優秀者の技術開発状況等に対する評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価結果</li> </ul>
技術相談委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術公募、協議期間、実用化期間を通じた技術開発に対する相談対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術相談結果</li> </ul>

# 【当初】(案)の検討(案)【当初】

## 【参考】全体を通しての各会議体の進め方

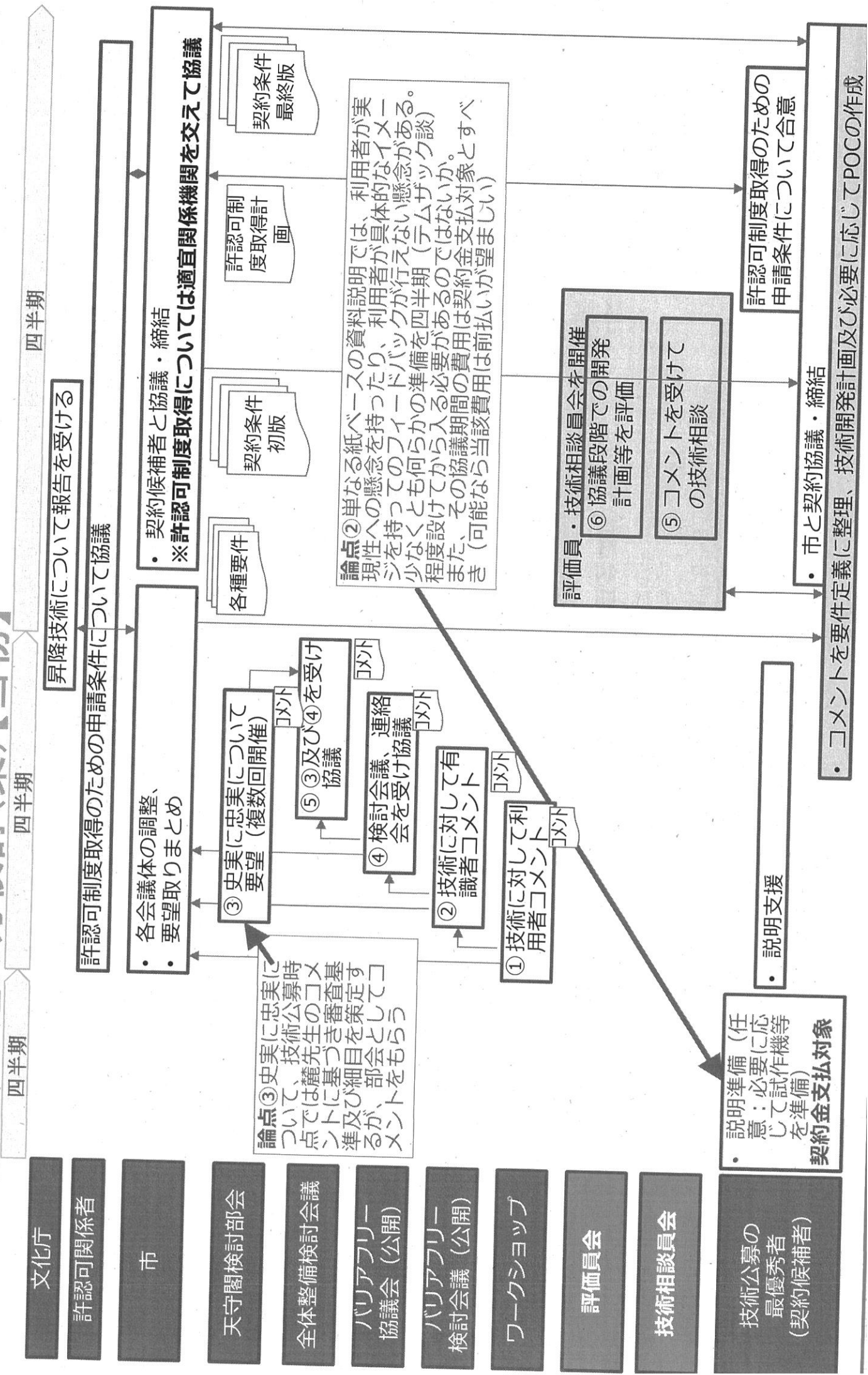
	技術公募期間				協議期間			実用化期間
	技術相談会①	ワークショップ	評価員・技術相談員会④	審査(評価員会)	障害者団体連絡会	各部会(天守閣、石垣等)	評価員・技術相談員会⑤(技術相談会)	技術相談会②
技術相談員	○	○	○	—	○	○	○	○
評価員	○	—	○	○	—	—	○	—
内容	<p>公募要項の公表に向けて、その内容について評価員・技術相談員から意見を伺い公募要項に反映する</p> <p>この場を通じて、事務局からは公募の意図を伝え、市が求める技術との乖離を埋め、より有用な技術開発につなげる</p> <p>技術相談員も必須参加し技術的助言を行う</p>	<p>利用者が公募内容について基本的な内容を確認するとともに、実用化期間までの技術開発についての技術相談を受け付ける</p> <p>この場を通じて、事務局からは公募の意図を伝え、市が求める技術との乖離を埋め、より有用な技術開発につなげる</p>	<p>利用者が公募要項の提出書類やワークショップを受けての意見交換</p> <p>技術対話や審査の詳細方針について協議</p>	<p>利用者の意見(協議期間)はワークショップでなく連絡会と協議</p> <p>建築上の課題や把握の場</p> <p>最優秀者の提案技術を用いるため、助言を行う</p>	<p>市と実用品開発契約を締結する際に、優秀者の技術開発計画・状況を改めて評価</p> <p>評価員の評価を受けて実用化開発契約の最終交渉を行い、締結する</p>	<p>市と実用品開発契約を締結した者に対して、安全性・有用性・実現性など、助言を行う</p>		

評価員・技術相談員会  
②として同時開催



取扱厳秘

# 協議期間中の進め方検討(案)【当初】



# 協議期間中の進め方検討(案)【当初】協議期間 シナリオ

協議期間 (2022年度)

技術公募 期間 契約候補 者選定	4月中	～6月まで (準備期間)	7～8月	9～11月
<ul style="list-style-type: none"> <li>最優秀者及び補完的採用者を選定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昇降技術開発契約に関する<b>基本協定</b> (MOU) を市から提示 (日本語)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>契約締結に向けて協議を重ねることを合意してもらう</li> </ul> </li> <li>昇降技術開発契約及び昇降技術導入契約に関する<b>基本協定</b> (MOU) を締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昇降技術開発契約及び昇降技術導入契約の契約書ひな型の準備</li> <li>会議体組成及び日程調整</li> <li>許認可制度対応の検討 (認証機関、天守閣復元整備事業者等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各会議体の開催</li> <li>予算確保 (9月市会)</li> <li>参加者意見のとりまとめ</li> <li>許認可制度対応方針の提示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昇降技術開発契約及び昇降技術導入契約の契約書提示</li> <li>契約協議</li> <li>契約締結</li> </ul>
<p>市</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議に向けた説明資料等の準備</li> <li>市から連絡を受けて各会議体への参加調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各会議体への参加及び説明及び質疑回答対応</li> <li>7月に修正版見積書提出</li> <li>許認可制度取得計画の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約協議</li> <li>契約締結</li> </ul>	<p>実用化期間</p>
<p>契約候補者</p>				